



部会だより

コロイドおよび界面化学部会

事業企画委員会の活動紹介

はじめに

コロイドおよび界面化学部会では、年1回の討論会と年間を通じた各種セミナーを開催しております。本部会は学際的な色合いが強く、コロイド・界面に関わる様々な分野、例えば、洗剤・化粧品・食品・膜・塗料・インキ・触媒・電子材料・電池・デバイス・バイオなど、私たちの日常生活に欠かせない製品から最先端の技術に関連しています。そこで、事業企画委員会では、基礎から専門、応用まで幅広い講座を開催することによって多くの方にご参加いただいております。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の回避からオンライン形式となりましたが、無事開催しました企画と今後の予定についてご紹介をいたします。

キャリア探セッション

学生の皆さんに、社会人との交流を通じて今後のキャリア形成を考える参考にしていただく会として、毎年コロイドおよび界面化学討論会に合わせて「キャリア探セッション」を開催しています。

今年度も43名と従来同様に、多くの学生さんにご参加いただきました。まず、社会人2名の方からご自分のキャリアと学生の皆さんへのアドバイスなどを熱心に語っていただきました。次に、グ

ループセッションにて学生と社会人ファシリテーターで4~5名のグループを作り、ディスカッションを行いました。

現在の状況に不安も感じていらっしゃる学生さんからは、長い目で自分のキャリアを考えることや、「自分が楽しむこと」の大切さ、そしてコロイド・界面化学の応用範囲の広さを再認識するなど、多くの気づきを得られる場となったようでした。

インターネット等であらゆる情報入手できる昨今においても、人と人とが直接交流することでしか得られないことがあることを改めて感じました。

界面コロイドラーニング

基礎講座「界面コロイドラーニング」は伝統あるセミナーの1つで、「本当にわかる講義」をコンセプトとして企画しております。主として企業の若手社員を対象とした講座ですが、産学の研究者や幅広い年齢層の方にもご参加いただいております。近年は東京・大阪の2会場にて開催しており、大変ご好評いただいております。

今年度は10月末に、基礎寄りの内容6講座（概念と熱力学、界面活性剤、乳化、分散・凝集、微粒子・固体界面、レオロジー）を2日間にわたって無料講座としてオンライン形式にてお届けいたしました。

たところ、約250名の方にご参加いただくことができました。講座を通じてコロイド・界面化学の基礎を学んでいただくことや、また、ご自分の研究の中での新たな気づきにつながりましたら幸いに存じます。

その他部会事業

2月初旬には、我々が現在の感染症下の状況に対応し、また、より良い今後の生活を創造していく中で、コロイド・界面化学が果たす役割等についての内容にて、技術シンポジウムを開催いたしました。

今年度の行事はすべてオンライン開催となりましたが、主催者として、新たな情報発信の方法の可能性を見出すことができました。これらを通じて、良い面とともに課題も出てきましたので、今後の運営に活かしながら各企画を発展させ、聴講者の皆様に様々な情報を発信し、交流できる場を設けて参ります。

今後の講演会の詳細は、化学と工業、部会HPや化学会のメーリング等を通じて順次お知らせいたします。多くの皆様のご参加をお待ちいたしております。

〔事業企画委員長 井賀充香
(日本ペイントホールディングス株式会社)〕

© 2021 The Chemical Society of Japan